

審査関係調査書

事前記入していただくことで審査がスムーズに進みます。ご協力をお願いします。
申請される対象労働者に適用される内容をご記入ください。

事業所名【 】

①時間外手当の基礎となる賃金

【賃金】

【例】 基本給、〇〇手当

↓

基本給180,000+〇〇手当20,000=200,000

②時間外手当の基礎となる所定労働時間の計算式

【計算式】

【例】 $(365\text{日又は}366\text{日}-\text{年間所定休日数}) \times 1\text{日の所定労働時間} / 12\text{か月}$

↓

$(365\text{日}-105\text{日}) \times 7.5\text{時間} / 12\text{か月} = 162.5\text{時間}$

③1時間あたりの賃金の計算方法（時間外手当の基礎となる）

【計算式】

【例】 月給（基本給+〇〇手当）÷ 1 年間にける 1 か月平均所定労働時間

↓

月給（基本給180,000+〇〇手当20,000）÷ 162.5時間 = 1230.7円

④欠勤控除（1日）の計算方法

【計算式】

【例1】 欠勤した月の所定労働日数を分母とした場合

月給（基本給+〇〇手当）÷ 欠勤した月の所定労働日数

↓

月給（基本給180,000+〇〇手当20,000）÷ 22日 = 9090.9円

【例2】 1か月平均所定労働日数を分母とした場合

月給（基本給+〇〇手当）÷ 1 か月平均所定労働日数

↓

月給（基本給180,000+〇〇手当20,000）÷ 21.6日 = 9259.2円

【例3】 欠勤した月の暦日数を分母とした場合

月給（基本給+〇〇手当）÷ 欠勤した月の暦日数

↓

月給（基本給180,000+〇〇手当20,000）÷ 31日 = 6451.6円